



6



7



8



9



10

1...円型校舎（旧校舎）と新校舎の両立。2...2代目理事長 山本竹司の銅像と3代目理事長山本恒雄さん。3...専門学校山形V.カレッジ外観。4...昭和37年に完成した円型校舎。5.10...のびのび育つ幼稚園児たち。6...惺山高等学校の新しい制服。7...生徒自らの手で企画・制作・運営のすべてに取り組みファッションショー。8...高校生とV.カレッジで、市バス「西くるりん」の位置がわかる、携帯用アプリ「べにズくるりん」開発。記者発表の様子。9...高校入学時に1人1台Chromebookをプレゼント。クリエイティブコースでは最新のPCを使用。

DATA.

学校名

学校法人 山本学園

専門学校山形V.カレッジ

竹田和裁研究所

竹田幼稚園

竹田西部幼稚園

山本学園高等学校（惺山高等学校）

山形市城西町3-13-7

023-643-0321

<https://www.yamamotogakuen-h.ed.jp/>

「専門学校からスタートしたのが山本学園。日本の伝統である和裁はファッションに、女性教育の一環として始まった和文タイプライターがコンピュータ教育に結びついた。日本の伝統文化とICT（情報通信技術）が教育の柱です。ファッションが学べ、スマートフォンアプリ開発、プログラミングや画像・動画編集も教えています。海外への修学旅行や、留学生受け入れで、グローバルズを身につけて欲しい」と理事長室長の山本幹雄さん。そして来年、山本学園高校は惺山高校と校名が変わります。「ICT教育で、問題を解決する力を養い、新たな山形を創る人材を育てていきます。次の100年もみなさんと輝くものにしていきたい」と話してくださいました。

竹田女子高等学校開設。さらに山形市西部エリアから要請があり、昭和40（1965）年と昭和51（1976）年に幼稚園を開設。山本恒雄さんが3代目学園理事長となり、昭和61（1986）年、山形コンピュータビジネス専門学校開設（のちに、専門学校山形V.カレッジに改称）。昭和62（1987）年には竹田女子高等学校は、男女共学の山本学園高校になりました。



1



2



3



5



4

総合学園として次の100年へ。
2022年4月から惺山高等学校がスタート。

今年100周年を迎える、山本学園。専門学校山形V.カレッジ、竹田幼稚園・竹田西部幼稚園、普通科・商業科・衣創科を持つ山本学園高等学校、職業訓練校でもある竹田和裁研究所……それらを開設する総合学園です。「時代の要請に応じてきた学園」の高等学校が来年校名を変更します。

学

園の始まりは大正8（1919）年にできた、渡利アイさんの裁縫塾。2年後に竹田裁縫女学校となります。学校では裁縫のほか料理やお茶、お花、行儀作法、家計簿（家計管理）といった、生活に必要な技術を教えていました。その新校舎建築を依頼されたのが、建築業を営む山本鶴雄さん。昭和5（1930）年に渡利さんが闘病の末に亡くなると、経営が続かなくなり、鶴雄さんは未回収だった建築費用と一緒に女学校の経営を引き継ぐことになりました。

昭和26（1951）年に学校法人山本学園を設立。2代目学園理事長・山本竹司さんは手狭になった学校を、現在の山形市城西地区へ移転。周囲に家屋は1軒もなく、見渡す限りの田んぼだったそうです。昭和37（1962）年、鉄筋コンクリート4階建（一部5階建）の円型校舎が竣工。円型の建物が目を引き、弁当持参で見学に来る人がいるほどでした。同年、

○創立／大正10（1921）年